

校訓:「創造」「根気」「協力」 教育目標:「ゆたかにきずき あしたをになう ～心やさしく おおらかに～」



仙北市立神代中学校 学校報
No.60 令和4年12月12日(月)

放送室の窓改修



写真にあるように、放送室の窓を改修しました。これまでは一枚窓で、開閉ができませんでした。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、教室等の窓は閉め切らず、随時換気しており、換気が十分に行えない放送室にこもっての放送はできませんでした。このような中、放送委員からは、室内でじっくり放送を行いたいとの要望があり、今回の改修につながりました。今後も可能な範囲で生徒の要望に応えていきたいと考えております。なお、長年改修を要望していたトイレですが、来年度から市内各校で順次改修に入ることとなっております。

SOS の出し方・受け方講座



7日(水)、PTA授業参観に合わせ講座を行いました。お忙しい中にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。

中学生時代は、多くの事象について悩む時期で、その悩みを自分なりに解決しながら次第に大人へと成長していきます。解決方法・解決までの時間は人それぞれ違います。講座では、無理にルールに乗せない、方向性を保障していく、感情に光をあてる、ともに解決に向け悩んでいくことの大切さ等をお話いただきました。また、相手のことを尊重し耳を傾けること、そして、「北風より太陽を」という言葉が印象深く残りました。年々複雑化していく社会、そして新型コロナウイルス感染症の拡大による制限も加わり、難しい時代を迎えています。悩むことが当然の世の中です。生徒だけでなく、私たち大人も遠慮せず、身近な人に相談していききたいものです。相談し対話すること(交流)で、お互いに成長していききたいものだと考えています。

SC先生による講話



8日(木)、3年生に対してスクールカウンセラーの先生による講話がありました。内容は、受検期をどう乗り越えていくか。先生の実体験も交え、分かりやすくお話いただきました。途中、面接時の「自分のよいところを挙げてください」の質問に備え、ペアになって相手のよいところを3つずつ挙げる活動を行いました。7日の講座でも似たようなことを行いましたが、間もなく9年間最後の時期を迎えます。互いの思いをどんどん伝え合ってくれればと思います。